

工學士 森山建築事務用

明治十三年五月

### 履歷書

原籍 東京市芝區三田綱町一番地

平民貴族院議員正四位勲三等茂男

森林山 松之助

明治二年八月十日大阪：於ラ出生同地：

於テ初等教育ヲ受ク

明治十二年六月東京：出テ京橋區築地

文海小學校：入學同十三年四月迄

在學

明治十三年五月芝區新錢座攻玉社：入

學

明治十六年五月海軍兵學校入學試験：

應ニ體格不合格

明治十七年攻玉社ヲ退キ東京英語學校

ニ入學同十九年退學

明治十九年一月嘉納治五郎私塾ニ入り

同年四月學習院入學試験：應ニ合

格

明治十九年四月學習院：入學同廿二年退學

明治廿二年七月第一高等中學校：入學

同廿四年七月豫科ヲ卒業シ同廿六年

本科第一部ヲ卒業ス

明治廿六年七月	東京帝國大學工科大学	ニ入學	造家學科ヲ修メ	同廿年七月	卒業	別紙寫ノ卒業證書ヲ受ク			
明治廿年七月	帝國大學院	ニ入學	シテ許	可セシレ	教授工學博士辰野金吾指	導ノ下ニ換氣煖房ノ二項ヲ研究ス			
明治廿一年一月	嶼學術研究	ヲ為	株式會社	第一銀行東京本店新築工事	ニ關係	シ同廿二年七月	同行建築掛員ヲ命	セラレ	手當トシテ月額金六拾圓ヲ受ケ
同廿三年六月	金拾圓	博給	セラレ	明治廿三年四月	東京高等工業學校工				

業教員養成所講師	ヲ囑托	セラレ	手	當トシテ	年額金三百圓	給與セラレ	同
廿四年四月	依頼	囑托	ヲ解	カル	明治廿三年七月	第一銀行建築掛	ヲ辭シ
爾來民間諸種	建築工事	ヲ設計	監督	シ今日	ニ至ル		
以上							

木林山松之助

